

2014年9月10日

第76号

発行：日本臨床検査技師連盟

発行責任者：宮島喜文

編集担当者：楢山広美

日本臨床検査技師連盟ニュース

◆◆連盟ニュース◆◆

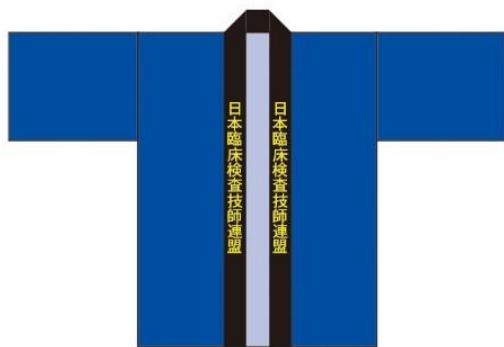
今号の主な内容

◇連盟常任執行委員会
報告

◇日臨技支部学会にて連盟ブース設置

“臨床検査技師の未来を拓く”を旗印に会員募集！！

今年度より各支部で開催される支部学会で、連盟ブースを設置し日臨技会員の皆さんに連盟を知っていただく企画を開催します。連盟ブースでは、その場で会員加入ができます。会場には、のぼりとハッピーを着た会員がお待ちしております。学会に参加される皆さん、是非連盟ブースにお立ち寄りください。



◇日技連組織強化についての報告

日本臨床検査技師連盟(日技連)の今後の活動内容について

日技連では、7月18日連盟三役会議、8月22日連盟常任執行委員会を開催し、組織強化に向けて今後の活動内容を以下のとおり進める案を作成した。

1. 支部学会で連盟ブースを設置して連盟の入会促進および連盟活動の広報を行う。連盟ブース用に以下の備品を準備する。
 - ①のぼり2本
 - ②リーフレット
 - ③会員登録説明資料および払い込み取扱い票
 - ④ハッピー2枚
 - ⑤連盟参加呼びかけ用のビデオとPC、ディスプレイモニター
2. 支部学会開催時にブロック長、支部長と連盟情報の共有を図る。
3. 国会議員・地方議員選挙において都道府県技師会への推薦依頼があったときは支部長を經由してブロック長へ依頼する。ブロック長は連盟事務局へ発行要請を行い、事務局が推薦状(都道府県技師会または支部長名)を発送する。
4. 各都道府県技師会のホームページに連盟サイトへのリンクバナーを貼ってもらうことを徹底する。
5. JAMTマガジンに連盟広報を掲載する。
6. 会員に政治を身近に感じてもらうために地方議員を交えてのイベントなどを企画する。

当会の発展、臨床検査技師の身分確立のためにご協力をお願いします。